



独立行政法人 農林水産消費 安全技術センター

FAMIC

先輩職員からの メッセージ



表示

表示監視部
表示指導課
平成29年採用
一般職(大卒) 農学



私の仕事

市販されている食品を買上げ、それらが食品表示法に基づき正しく表示されているか確認を行っています。DNA分析や元素分析などの科学検査を通して原材料名や産地などの表示が正しいかを確認し、不適正な表示があった場合は農林水産大臣の指示に基づいて立入検査を行い、疑義の解明に向けて調査を行います。市販品の買上や分析業務、製造現場等での調査など、食品表示に関わる様々な業務を経験しています。

FAMICを志望した動機

食の安全と消費者の信頼確保に技術で貢献する、というFAMICの業務内容に魅力を感じて志望しました。前職で食品に関わる業務を行っていた経験と、大学院で培った分析に関わる知識の両方を生かすことのできる仕事だと感じました。食品の分析についての経験や専門的な知識がなかったため不安もありましたが、最初はそのような人が多数であり、多くの方が業務を通して知識を身につけていくと知り、より志望度が高まりました。

FAMICを志望される方へメッセージ

食に関わる職は多々あると思いますが、FAMICでは科学検査を通じて肥料や飼料から普段みなさんが手にする市販品まで、幅広い分野の食の安全に貢献することができます。また、国家公務員でありながら分析業務に携わることができるのも魅力の一つだと思います。食の安全確保のために、みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。



肥料

肥飼料安全検査部
肥料管理課
平成26年採用
一般職(大卒) 農学



私の仕事

現在採用5年目で、肥料管理課という課に所属しています。主な業務内容は新たに生産・輸入される肥料が日本で定められている基準に適合しているかの調査や、実際に肥料を作っている工場へ行き、帳簿の確認や肥料の収去等を行う検査業務などです。他にも肥料部門の業務として収去した肥料の分析や新たな分析法の開発、栽培試験なども行っており、肥料の安全性や品質を確保することで、食の安全を守ることに繋がる業務を行っています。

FAMICを志望した動機

人事院の合同説明会の中でFAMICのブースに入り、その中で食品表示の調査や肥料の栽培試験等を行っていると聞きFAMICに対して興味を持ったことがきっかけで、より深くFAMICについて調べる中で、検査や分析などの技術的な観点から食品や農薬、肥飼料の品質・安全性を守る仕事と言うことを知り、自分も働いてみたいという思いが強くなりFAMICを志望しました。

FAMICを志望される方へメッセージ

現在は肥飼料部門で肥料に関する業務を担当しています。学生時代は肥料も飼料もまったく扱ったことがなく採用時は不安なことも多くありましたが、先輩方の指導の下、日々勉強しながら業務を行っています。FAMICを志望される皆様の志望動機はそれぞれ異なると思いますが、どの部門に配属されても科学的な検査や分析により食の安全を守ることに繋がる仕事であり、非常にやりがいのある仕事だと思います。皆様と一緒に働ける機会を楽しみにしています。



飼料

肥飼料安全検査部
飼料鑑定第一課
平成28年採用
畜産系技術職
(一般職(大卒)相当)



私の仕事

私の主な仕事は、飼料や飼料添加物の製造工場に立ち入り、適切な環境で製造されているか、書類や工場内視察、工場担当者への聞き取りにより確認することです。その際に、飼料等を持ち帰り、農薬やカビ毒、重金属といった有害物質が、国の定めた基準規格の範囲内か分析を行います。また、ペットフードに関しても、製造工場での現地検査、ペットフード製品を持ち帰っての分析により、安全な製品かの確認をしています。

FAMICを志望した動機

私は大学で畜産学を専攻していました。そこで、高い品質を誇る日本の畜産物と、その生産に携わる人々の努力に感銘を受けました。自分も畜産業界でその一端として、何か貢献できることはないか、と探した時に、FAMICの仕事内容に興味を持ちました。飼料の安全確保は、より上流から畜産物の安全を守れる事、また、ライフイベントに合わせて女性も長く勤められる職場であること、その2つがFAMICを志望した大きな理由です。



FAMICを志望される方へメッセージ

私がFAMICに入職する際、分析が未経験だったので、適切な分析ができるか不安でしたが、実際分析業務を行う際は、OJT等で先輩職員に器具の取り扱いや洗浄の仕方から教えていただく事ができました。さらに、入職して1年目、3年目等と節目毎に研修があり、経験に応じて教育訓練を受けることができます。生活面の魅力として、FAMICは全国6カ所に地方センターがありますが、どこも都会で住みやすい場所にあります。アフター6や土日プライベートな時間に当てる事ができ、充実した生活が送れると思います。

農薬

農薬検査部
環境影響審査課
平成24年採用
II種(大卒) 農学

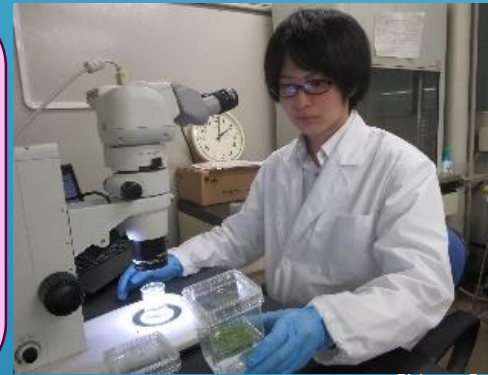


私の仕事

農薬はその安全性確保のため、人への毒性、作物への残留性や環境動植物への影響などに関する試験を行い、安全性が確認されたものだけが登録されます。FAMICは農薬の登録審査を行う機関であり、また、最新の科学的知見を審査に反映させるために調査研究にも取り組んでいます。私は農薬の環境影響に係る登録審査業務を行うとともに、調査研究業務として、水草など水生植物に対する農薬の影響試験法の開発を行っています。

FAMICを志望した動機

私は学生時代に農学部で植物病理学を専攻しており、その頃から食品、環境、農業などの分野に興味を持ち、それらの分野に行政として関われる職場を希望していました。FAMICは国の行政執行法人として農林水産省と密接な連携のもと、食の安全に係る行政において、特に科学技術より貢献できるところに魅力を感じ、FAMICで働くことを志望しました。

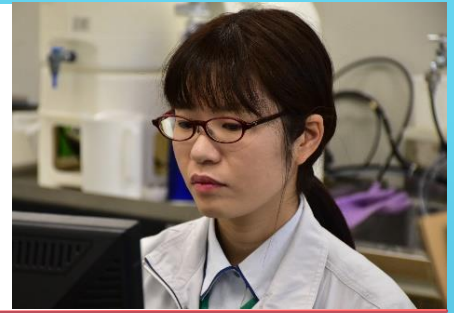


FAMICを志望される方へメッセージ

FAMICには農薬、肥料、飼料及び食品といった異なる業務分野があり、どれも食の安全確保には欠かせない重要な業務です。国の行政を担う機関としての責任を持って日々の業務に励むことは、強いやりがいを感じられます。また、FAMICでは様々な研修や先輩からの指導等、若手職員へのサポートも充実しており、技術者として成長することができます。皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています！

肥料

肥飼料安全検査部
肥料鑑定課
平成28年採用
一般職(大卒) 農学



私の仕事

現在、採用6年目で肥料鑑定課に所属しており、主に肥料事業場への立入検査や肥料分析業務をしています。

農林水産大臣の指示により法律に基づき、肥料の生産現場を見て、担当者に質問し、生産帳簿や肥料袋の表示を確認します。また、肥料製品を採取してFAMIC事務所の試験室で肥料成分や有害成分の分析をしています。

肥料業者に対して技術的な改善指導を行うこともあります。

また、公定分析法として「肥料等試験法」というものがあり、この分析法の開発や改良といった業務も行っています。

FAMICを志望した動機

私は大学で園芸利用学を専攻しており、異なる種類の肥料が作物の成分に及ぼす影響をテーマとした研究をしていました。そこで、様々な肥料を用いた圃場作業と作物の成分分析を経験する中で、肥料そのものや分析業務に興味を持ち、大学で培った知識を生かして農業分野で貢献できる仕事がしたいと思うようになりました。人事院が主催する合同説明会のブースでFAMICを知り、科学的な技術で肥飼料、食品、農薬など多方面から食の安全を守るという理念に惹かれFAMICを志望しました。



FAMICを志望される方へメッセージ

私は採用以降、肥料部門に所属していますが、肥料に限らず飼料、食品、農薬と多くの部門や業務に携わることがFAMICの魅力だと感じています。食の安全を守るという理念のもと、部門間を超えて連携できることが我々の強みです。自分が出した分析結果が行政指導に結びついたり、自分が開発に携わった分析法が肥料分析のスタンダードになったりと、責任はありますが、とてもやりがいのある業務です。ぜひ、皆さまと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。

農薬

農薬検査部
農薬有効性審査課
平成31年採用
一般職(大卒) 農学



私の仕事

主な仕事は、農薬の登録審査、ほ場の管理、農薬の分析の3つです。

農薬の登録審査では、農薬の薬効・薬害(医薬いう効果・副作用)と、生物農薬(微生物や天敵)に関する評価を行っています。提出された試験成績等に基づき、書類審査をしています。ほ場の管理では、農薬検査部内のほ場で作物を栽培し、試験研究や農薬の使用方法に関する研修を実施しています。農薬の分析では、機器分析による評価ができない農薬について、生物検定による評価を行います。微生物農薬、天敵農薬や抗生物質を含む農薬について分析を実施しています。

FAMICを志望した動機

自分の専門性を生かせると感じたことが最大の理由です。学部生の頃は、林学、山林の生態系に関すること、農業機械や生産基盤などについて学びました。研究室配属以降は、サトウキビの病害虫(線虫)防除の研究に関わっていました。その中で、栽培関係の技術、DNA分析、微生物実験、土壌の物理性・化学性の分析などを学んできました。

FAMICには農薬、肥飼料、食品に加えて、木材に関わる業務もあります。自分が学生時代に学んだ専門的な知識や技術が無駄にならず、仕事に生かせると思ったことがFAMICを志望した動機でした。

FAMICを志望される方へメッセージ

部署によって差はあるようですが、今時珍しいくらいの良い環境で仕事ができています。一方で、自分の仕事の成果が目に見えるような物になることは少ないです。仕事に創造性を求める人にはあまり向かない職場かもしれません。仕事内容はかなり定型的です。仕事の中で、科学的な評価を実施するために、新たな知識が必要になったり、それに基づき判断をしたりなど、頭を使う場面は多いと感じます。実際に働き始める前に仕事内容を想像することは難しいかもしれませんが、参考にしてもらえればと思います。



飼料

仙台センター
肥飼料検査課
平成26年採用
畜産系技術職
(一般職(大卒)相当)



私の仕事

私の仕事は飼料やペットフードの検査と分析です。飼料やペットフードを製造・販売・輸入する事業場に立入検査を行い、原料や製品の受入から製造、出荷までの工程や記録を調べて問題がないかを確認します。また、製品や原料のサンプリングもします。サンプルはカビ毒、重金属などの有害物質やサルモネラなどの病原性微生物を分析して有害な成分が含まれていないかを調べています。

飼料やペットフードの事業場への立入検査と製品や原料中の有害な成分を分析することで、家畜やペットそして畜産物を食べる消費者の安全と健康に貢献していると考えています。

FAMICを志望した動機

私は大学で動物科学を専攻しており、何かしらの形で動物に関わる仕事がしたいと思っていました。そして、元々目指していた公務員の選択肢の中で、畜産区分の受験者向けの案内でFAMICを知りました。飼料やペットフードの安全性を確保することは、動物だけでなく消費者の安全も確保することにつながり、人と動物両方の役に立てるとてもやりがいのある仕事だと思いました。デスクワークよりも手を動かす仕事が多い職場を希望していましたので、様々な機器を扱う分析業務にも興味があって、FAMICを志望しました。

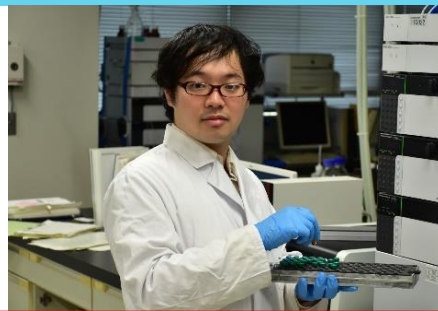
FAMICを志望される方へメッセージ

FAMICに就職してからは、周りの方は優しい方ばかりで、残業もあまりなく、お休みもとりやすいところで、ここに就職できてよかった！と思っています。初めての分析業務でも、先輩が親切丁寧に教えてくださり、研修も充実していますので、不安なく業務をこなすことができます。また、出産・育児・看護休暇等が充実しており、女性にとって働きやすい環境が整っています。やりがいがあってワークライフバランスがとれる職場です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



規格

規格検査部
規格検査課
平成29年採用
一般職(大卒) 化学



私の仕事

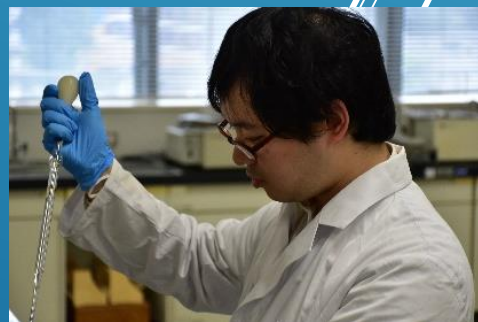
規格検査課に所属しており、日本農林規格（JAS）に関する業務を行っております。JASの中でも有機JASを主に担当しています。有機JASの適切な運用のため、有機JASの製品を生産している事業者の検査を行っている民間の機関（認証機関）の検査に立ち会ったり、認証機関の業務の監査を行ったりしています。また、市販されている有機JAS製品を買い上げ、残留農薬分析を行うことで、市場の有機製品が有機JASに適合しているかの検査も行っています。

FAMICを志望した動機

大学時代に分析を専門に扱う研究室に所属していたので、分析のスキルを活かせる業種に就きたいと考えておりました。就活の際に、FAMICに所属している研究室の先輩から食品の分析を行っているという話を聞き、FAMICに興味を持ち、業務説明会に参加しました。農薬や肥飼料から市販の食品まで食に関する幅広い分野に関わり、科学的アプローチを用いて食の安全に貢献しているFAMICの業務に魅力を感じ、志望することにしました。

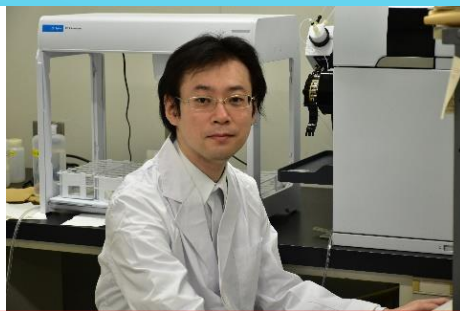
FAMICを志望される方へメッセージ

食品の分析と聞くと、専門的な知識や技術が要求されるハードルの高い業務といった印象を受けるかもしれませんが、専門的なことは配属後に先輩から教わりながら業務を進めていくことで身につけていくので安心してください。私は現在4年目ですが、まだまだ日々の業務の中で学んでいくことが多く、非常にやりがいのある仕事だと思っています。皆さんと一緒に食に関する業務に取り組んでいくことを楽しみにしております。



表示

表示監視部
技術研究課
平成27年採用
一般職(大卒) 化学



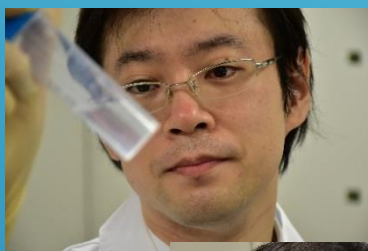
私の仕事

表示監視部では市販されている食品を買上げ、それらが食品表示法に基づき正しく表示されているか確認を行っています。DNA分析や元素分析などの科学的検査を通して原材料名や産地などの表示が正しいかを確認し、不適正な表示があった場合は農林水産大臣の指示に基づいて立入検査を行い、疑義の解明に向けて調査を行います。

私の所属する技術研究課では、日々進歩する新技術を取入れ、社会の食品流通の変化に対応するため、新たな産地判別手法の研究開発を行っています。

FAMICを志望した動機

国家に関わる仕事のなかでも深い科学的知識が必要とされる職種はそう多くないかと思います。その中でも、生活に身近な食品の安全を監視するFAMICの業務には魅力がありました。元素分析等を扱うFAMICは化学分野での知識を十分に活かせる上に、行政執行法人として国の行政事務と緊密な連携をとって社会に貢献できる職場であると考えて志望しました。



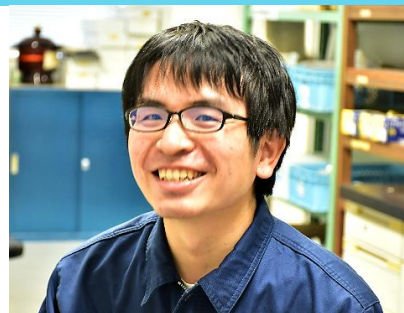
FAMICを志望される方へメッセージ

FAMICは食品と農業全般に広く関わる機関です。分析においては科学の様々な技術をすでに持っている方はもちろんそれを使って活躍できますし、分析が初めてでもOJT等を通じて習得し、知識と技術を高めて業務に貢献できます。私も学生時代は薬品を使っての分析はしない理論系の研究室でしたが、今では複数の分析機器を任せられるほどになっています。科学分析を通じて行政に関わる仕事をしたい方ならきっとエキスパートになれるはずです。

皆さんと現場でご一緒できることを楽しみにお待ちしております。

飼料

肥飼料安全検査部
肥料鑑定課
平成31年採用
一般職(大卒) 化学

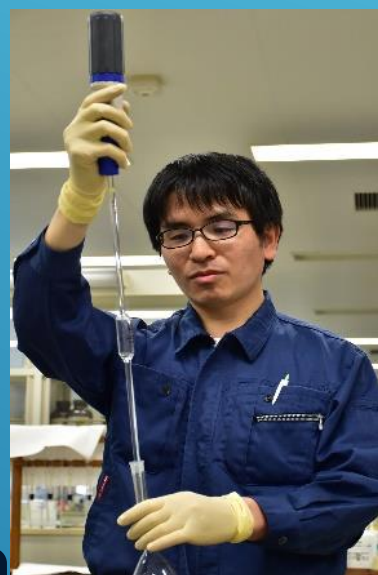


私の仕事

現在、所属している肥料鑑定課で、私は主に肥料事業場の立入検査と栽培業務を行っています。立入検査では、肥料を製造・販売・輸入する事業場に伺い、現場で生産管理状況等を見たり、生産・出荷の関係帳簿書類や製品表示の確認をしたりします。また、FAMICで分析するために、肥料のサンプリングを行うこともあります。栽培業務では、FAMICが所有する圃場に汚泥肥料を連用施用する栽培・土壌試験の13年目以降を担当しています。カドミウムの土壌への蓄積や作物への吸収量などを分析し、汚泥肥料の影響等の確認調査を行っています。

FAMICを志望した動機

私は大学卒業後、民間企業に勤めて工場の生産計画の作成などの業務を行っていました。しかし、もともと分析することが好きだったこともあり、大学で学んだ化学的な知識を活かせる分析に関わる仕事がしたいという思いが強くなっていき、そんな時にまわりの方の話や説明会等でFAMICを知りました。そして、肥料・飼料・食品・農薬など多岐にわたる分野で検査・分析を通じて食の安全と信頼確保に貢献するという業務内容に魅力を感じ、FAMICを志望しました。



FAMICを志望される方へメッセージ

私は入所してからこれまで飼料と肥料の部門に所属してきました。FAMICは各分野に多種多様な業務があるので、幅広い仕事を経験できるところが良い特徴だと思います。その分野の専門的な知識がない方でも、配属後の研修等を通じて基礎から学ぶことができます。また日々の業務においては、自分ができる分析が増えていくことにやりがいを感じますし、中には結果が出るまで何日もかかる分析もあり大変ですが、その分無事に終わった時は達成感も得られます。

少しでもFAMICに興味を持たれた方は、説明会や官庁訪問にぜひ足を運んでみて下さい。

飼料

肥飼料安全検査部
飼料鑑定第一課
平成31年採用
畜産系技術職
(一般職(大卒)相当)



私の仕事

私の仕事は家畜用の飼料とペットフードを検査、分析することです。飼料やペットフードを製造・販売・輸入する事業場に立入検査を行い、原料の受入から製造、製品の出荷までの記録を調べて問題がないかを確認します。また、製品や原料をサンプリングし、分析を行います。かび毒や重金属の有害物質、サルモネラなどの病原性微生物、牛用飼料であれば動物性たんぱく質が含まれていないかなどを分析により確認します。

飼料やペットフードの事業場への立入検査と製品や原料中の有害な成分を分析することで、家畜やペットそして畜産物を食べる消費者の安全と健康に貢献することができるやりがいのある仕事です。

FAMICを志望した動機

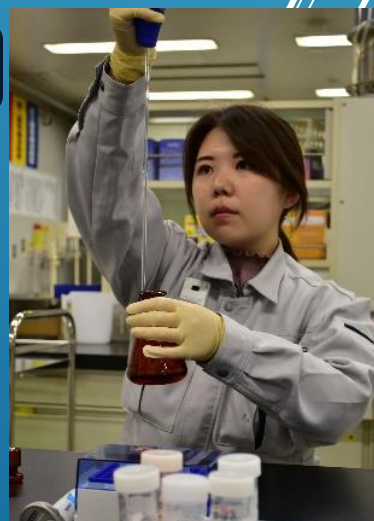
私は大学で主に畜産について専攻していたため、将来畜産に貢献できる仕事に就きたいと思うようになりました。大学3年生から公務員講座を受講し始め、民間企業も視野には入れていたのですが、いろいろ業務説明会に参加する中でFAMICを知りました。

飼料とペットフードの安全を守ることで動物と人、双方の安全を守ることができ、仕事で分析や調査研究ができることが私にとって非常に魅力的だったのでFAMICを志望しました。

FAMICを志望される方へメッセージ

初めて行う分析法、初めて使用する分析機器であっても先輩が懇切丁寧に教えてくれるので分析に慣れている方はもちろん、不慣れな方でも安心して仕事ができます。また、非常に風通しの良い職場なので困ったことがあれば上司に気兼ねなく相談することができます。残業も少なくお休みもとりやすいので、プライベートの時間も確保できます。やりがいもあり、プライベートも充実させることができる職場です。

ぜひ我々と一緒に飼料の安全、ペットフードの安全、そして消費者の安全を守ってみませんか？



認定

認定センター
登録審査課
令和2年採用
水産系技術職
(一般職(大卒)相当)



私の仕事

私は日本農林規格（JAS）に関する仕事をしています。JASは食品・農林水産品やこれらの取扱い方法の規格であり、規格を満たした製品やその広告にはJASマークをつけることができます。

登録審査課ではJAS製品を生産する事業者の審査を行う民間機関が適切に業務を行なっていることを書類審査や実地審査で監査しています。また、食品工場へ行き、民間機関の審査に立ち会ったり、市場にあるJAS製品を購入し、様々な分析を行うことで規格を満たしているか検査を行います。

FAMICを志望した動機

元々公務員志望で、食品に携わる仕事をしたいと考えていました。また、大学では水産を専攻していたため水産の試験区分で受験できる公務員を探しており、人事院が開催する説明会でFAMICのことを知りました。

FAMICでは農場から消費者の元に食品が届くまでの食の安全の確保に貢献することを理念としており、幅広いアプローチで食品に携わることが魅力的でした。また、デスクワークだけではなく、食品の分析業務ができるということでFAMICを志望しました。

FAMICを志望される方へメッセージ

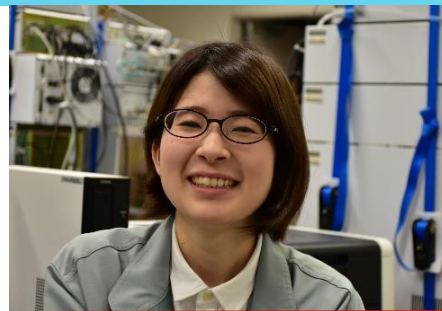
私自身、分析を行った経験はほとんどありませんでしたが、OJTを通して先輩職員から教わることで安心して仕事を覚えることができます。また、研修が充実しており食品に関して学べる機会がとても多いため、得た知識を仕事に役立てることができ、やりがいがあります。部署によって多少の差があると思いますが、残業が少なく、休みを取りやすい環境が整っています。また、家庭を持つ女性職員が多いため、結婚・出産等のライフイベントに合わせた働き方ができると感じています。

皆さまと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



表示

表示監視部
表示指導課
平成31年採用
一般職(大卒) 農学



私の仕事

表示監視部表示指導課では市販されている食品を買い、それらに記載されている内容が食品表示法に基づき正しく表示されているか確認を行っています。また、DNA分析や元素分析等により、原材料名や産地などの表示が正しいか科学的な検査もしています。そして、その過程で不適切な表示の疑いが生じた場合は、農林水産大臣の指示に基づいて事業者に立入検査を行い、疑義の解明に向けて調査を行います。

表示監視部には他に、分析専門の鑑定課、分析方法の開発を行う技術研究課があり、3課で表示監視業務にあたっています。

FAMICを志望した動機

私は食べるのが好きなので、食品に関係する仕事に就きたいと考えていました。就職活動開始当初は民間企業への就職を考えていたため、公務員試験はあくまで選択肢のひとつという気持ちで受けていました。そのため下調べを全くしておらず、FAMICのことは一次試験合格後の人事院主催の合同説明会で初めて知りましたが、実際に職場見学に行った際の雰囲気がとても良く、自分のやりたいことにも合っていると感じたため志望しました。



FAMICを志望される方へメッセージ

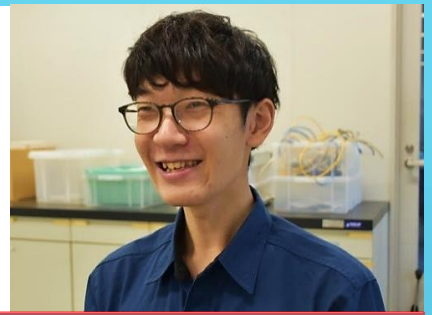
とてもものびのびと働ける職場です。有給が取りやすく、ワークライフバランス面はおそらく他と比べてもピカ一だと思います。

業務については、仕事をしながら先輩が教えてくれるので、学生時代は全然畑違いの部門にいたという方、分析機器を扱った事がないという方でも安心して働けるはずです。また、食品だけでなく肥料、飼料、農薬などの部門があるので、入った後に別の部門に移ることができる点も魅力だと思います。

皆さんと一緒に働けたら嬉しいです。お待ちしております。

肥料

肥飼料安全検査部
肥料鑑定課
平成31年採用
一般職(大卒) 農学



私の仕事

私が所属する肥料鑑定課では、毎月実施する事業場への立入検査の際にサンプリングした試料について、分析を行い肥料等の品質が確保されているかどうかを確認することが主な業務となります。中でも私が行う仕事は、分析によって肥料に含まれる有害成分（AsやCdなど）が許容値を超えると確認された場合に、その肥料を用いてポット栽培試験を行うことで、植物に生じる害の有無を調べることとなります。

また、そのような有害成分を高濃度に含む肥料を用いた栽培試験を附属の農場で実施しています。

FAMICを志望した動機

私は大学で農学を専攻していましたが、就職活動の際は特に業種に縛られることなく民間企業を主に志望していました。その中で公務員就職というのも選択肢として視野に入れようと合同説明会に行った際にFAMICのブースを訪れ、この仕事に興味を持ちました。ただ、FAMICという名前は合同説明会の前から知っており、大学の授業の中で紹介されたことがきっかけでした。

最終的に大学で学んだ農学の知識を少しでも生かせるのはどこだろうと考え、FAMICに就職することを決めました。



FAMICを志望される方へメッセージ

FAMICは研修やOJTが充実しており、初めての分析でも先輩方が丁寧にノウハウを教えてくださいます。また、FAMICは肥料部門だけでなく、飼料や食品、農薬などの様々な部門が存在しているため、興味を持った別の分野についても幅広く経験できる可能性があります。

いずれの分野の業務でも、最終的に消費者の口に入る食物の安全性や品質の確保に貢献できるため、とても有意義でやりがいのある仕事だと思います。

少しでもFAMICに興味を持たれる方は、ぜひ説明会や官庁訪問に足をお運びください。

農薬

農薬検査部
農薬有効性審査課
令和3年採用
一般職(大卒) 農学



私の仕事

FAMIC農薬検査部では、農薬取締法に基づいて、農薬の品質、効果、薬害、残留性、安全性及び環境影響等について、農薬の登録審査を行っています。

私の所属する課では、薬効（病害虫や雑草等への防除効果）と薬害（農作物等への悪影響）について提出された試験成績をもとに審査しています。

また、生物農薬の審査にも携わることができ、デスクワークの審査だけでなく登録申請時に提出された見本や立入検査で集取した生物農薬等について、生物検定法を用いた有効成分の検査も行っています。

FAMICを志望した動機

私は就職する際に大学で学んできた知識を活かすことができる農業に関係した仕事に就きたいと考えていました。そのような中、学生時代の研究で作物を栽培しているときに害虫や病気に対する防除の難しさを感じるとともに、農薬は日本の農業に不可欠な農業資材だと気づき、「農薬」が就職活動における軸のひとつになりました。

民間の会社に就職する選択肢もありましたが、私は日本全体の農業に関わりながら働きたいという気持ちが強かったため、国家公務員であるFAMICを志望しました。



FAMICを志望される方へメッセージ

FAMICは日本の「食」に対して、生産段階から消費段階まで幅広く関わることができる業務を実施しています。また、国家公務員の中でも分析を行う業務が多い職場という大きな特徴もあります。

学生時代に培ってきた知識だけでなく、分析の技術や経験も活かした仕事がしたいという方にはオススメです。職場だと思えます。

ぜひ業務説明会やインターンシップに参加してみてください。そして、皆さんと一緒に働くことができる日を楽しみにしています！

飼料

肥飼料安全検査部
飼料鑑定第一課
令和2年採用
畜産系技術職
(一般職(大卒)相当)



私の仕事

私の仕事は家畜用の飼料とペットフードを検査、分析することです。飼料やペットフードを製造・販売・輸入する事業場に立入検査を行い、原料の受入から製造、製品の出荷までの記録を調べて問題がないかを確認します。また、製品や原料をサンプリングし、分析を行います。かび毒や重金属の有害物質、残留農薬、牛用飼料であれば動物性たんぱく質が含まれていないかなどを分析により確認します。飼料やペットフードの事業場への立入検査と製品や原料中の有害な成分を分析することで、家畜やペットそして畜産物を食べる消費者の安全と健康に貢献することができるやりがいのある仕事です。

FAMICを志望した動機

私は大学で畜産を専攻していて、家畜、特に飼料に関わる仕事に就きたいなと思っていました。公務員を視野に入れて勉強を始めていたときに、大学の先輩が就職したことがきっかけで、FAMICの存在を知りました。

飼料だけでなく、食品や肥料、農薬についての仕事ができるということ、分析という角度から食品安全に関われるというのが魅力的で志望しました。



FAMICを志望される方へメッセージ

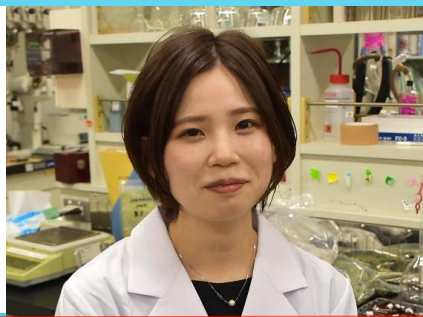
私は採用されるまで分析で使用する機器も飼料の法律についても全く知りませんでした。最初は不安でしたが、先輩や上司が丁寧に教えてくれるので、不安がある方でも安心して仕事ができると思います。

またFAMICでは飼料以外にも人の食品に関わる食品・農薬・肥料等、違った形で消費者の安全確保に取り組むことができます。私も入省当初は食品部門にいましたが、飼料鑑定第一課に異動しました。様々な形で安全確保に関われるものFAMICの魅力だと思います。

興味のある方はぜひ見学や業務説明会に来てください！お待ちしております！

認定

認定センター
登録審査課
令和4年採用
一般職(大卒) 農学



私の仕事

私は日本農林規格（JAS）に関する仕事、特に有機（オーガニック）のJASを担当しています。

日本では、認証を受けた事業者だけが商品に有機JASマークを貼って、「有機」や「オーガニック」と謳う商品を売ることができます。事業者の認証は“登録認証機関”という第三者機関が行いますが、登録審査課はその登録認証機関が適切に認証を行っているかを監査します。

また、食品スーパーなどでJAS製品を購入し、残留農薬分析など様々な分析を行うことで、購入した製品が規格を満たした製品なのかを検査しています。

FAMICを志望した動機

国家公務員としての身分を持ちつつ、分析や調査など、幅広い仕事に携われることに魅力を感じ志望しました。FAMICのことを知ったのは一次試験後の業務説明会です。そこでのFAMICらしい雰囲気良さにも惹かれました。むしろ雰囲気良さが最後の決め手かもしれません。また、学生時代に栄養学を専攻していたこともあり、食べ物に興味があったことも志望の一つです。今ではスーパーに並ぶ食べ物も学生時代とは違った目線で見ることができて面白いです。



FAMICを志望される方へメッセージ

FAMICはひとりひとりが専門性を生かした多様な働き方ができることが魅力だと感じています。その分幅広い知識や経験が必要とされます。難しいと思う反面やりがいも感じますし、何より専門知識を持った先輩方はかっこいいです。私も一人前の専門家になるべく日々勉強中です。そのための研修会なども豊富に揃っています。FAMICの良さは仕事だけでなく私生活にも現れていて、先輩方には驚くような特技や趣味を持っている方がたくさんいます。そんな魅力と活力あふれるFAMICでお会いできることを楽しみにしています。

表示

表示監視部
表示指導課
令和2年採用
一般職(大卒) 化学



私の仕事

表示監視部では市販されている食品を購入し、それらの表示内容が食品表示基準に従い正しく表示されているか確認しています。また、原材料名、産地等の表示が正しいのかも科学的に検査しています。検査の結果、不適切な表示の疑いが生じると農林水産大臣の指示に基づいて立入検査を行い、疑義の解明に向けて調査します。私の所属する鑑定課は、科学的検査のうちDNA分析や元素分析等を担っています。2022年に外国産あさがりが国産として販売されていた事例がメディアにも取り上げられており、これにもFAMICの表示監視部が関わっていました。

FAMICを志望した動機

大学の研究室ではPCRによる遺伝子型判定を日常的に行っていたため、身に付けたDNA分析の技術を仕事にいかしたいと考えていました。就職活動を進める中で生物系の就職先はあまり多くないと感じていましたが、公務員の業務説明会に参加して食の安全・安心を科学的に守るFAMICのことを知りました。実家が農家のこともあり、食に関わる仕事に興味を持ちました。また、元々正義感の強い性分だったので、不適切な表示により不当な利益を得ている事業者の摘発に、科学的に関わることのできることに魅力を感じました。



FAMICを志望される方へメッセージ

私は今まで表示監視部内で技術研究課と鑑定課を経験しましたが、同じ部内でも、業務内容(個人プレーかチームプレーか、外部機関とのやり取りがあるかないか、デスクワークと分析作業の割合、1つの仕事のスパンなど)が大きく異なります。いくつかの課を経験していった自分に合う課を見つけることができるのも、FAMICの良いところだと思います。また、何か業務でやってみたいことがあるとき、上司に相談しやすい環境だとも感じています。まずは説明会等でFAMICのことを知っていただけると嬉しいです。皆さまとお会いできるのを楽しみにしております。